

延長契約に対する  
自動提供・通知設定方法  
-派遣先-



Ver.1.0.3

Last up date:24/11/10

# 1.延長契約に対する自動提供・通知設定をする

## □延長契約に対する自動提供・通知機能について

「延長契約に対する自動提供・通知機能」とは、契約終了日が近づいている契約に対して、延長契約の締結前に、待遇情報と事業所単位抵触日を自動で提供・通知するための条件設定を行う機能です。

設定した条件に従い、自動提供・通知メールが派遣会社様へ送信されます。

## □延長契約に対する自動提供・通知設定をする

「企業設定」から「利用設定を確認・変更する」の「メール・アラームの設定を確認・変更する」を選択します。「待遇情報の提供・事業所単位抵触日の通知設定」をクリックすると、延長契約に対する「自動提供・通知設定画面」へ遷移します。



### 延長契約に対する自動提供・通知設定

延長契約の締結前に、派遣会社へ提供・通知が必要な待遇情報や事業所単位抵触日を、自動で提供・通知する設定です。提供・通知は、個別契約ごとに1回、設定された期間内で派遣会社へメール送信します。**HELP**

契約終了処理を未実施の場合、延長契約と判断されます。ご注意ください。

#### 待遇情報提供設定

STEP1

☒ 待遇情報自動提供

※待遇情報の自動提供機能を利用する ☐ はい ☒ いいえ

#### 事業所単位抵触日自動通知設定

STEP1

☒ 事業所単位抵触日自動通知

※事業所単位抵触日の自動通知機能を利用する ☐ はい ☒ いいえ

[戻る](#)

[確認画面へ](#)

自動提供・通知を利用する場合は、「はい」をクリックすると、  
詳細な設定項目が表示されますので、各項目を選択してください。

## 【待遇情報の自動提供設定】

延長契約に対する自動提供・通知設定

延長契約の締結前・派遣会社へ提供・通知が必要な待遇情報や事業所単位抵触日を、自動で提供・通知する設定です。  
提供・通知は、個別契約ごとに1回、設定された期間内で派遣会社へメール送信します。**※**  
契約終了処理を未実施の場合、延長契約と判断されます。ご注意ください。

待遇情報提供設定

STEP1

■待遇情報自動提供

※待遇情報の自動提供機能を利用する ☒ はい ☐ いいえ

提供対象を常に一時保存する機能を利用しますか？ ☐ はい ☒ いいえ  
(一時保存メニューから手動での提供となります。)

STEP2

■待遇情報取得元選択

自動提供する待遇情報の取得元を選択してください。  
[マスタ上の待遇情報]は、全マスタに待遇情報を設定している場合、選択可能です。

【オプション機能：派遣先均衡・均等方式チェック】  
自動提供送信時に、派遣先均衡・均等方式チェックを行います。  
チェックの結果エラーとなった待遇情報を、一時保存機能に保存しますか？

STEP3

■待遇情報自動提供期間

契約終了日の 30 日前から 5 日後までの間

STEP4

■待遇情報提供メール送信日

STEP3で設定した条件に該当する契約に対して、  
右記のタイミングで、自動提供を実施します。  
※1契約につき1回の提供となります。

■待遇情報提供メール送信時間

10 時

サービス時間帯(08:00~23:00)でご設定いただけます。  
システム利用時間帯からのアクセスが集中する時間帯は選択肢に含まれておりません。  
メール送信準備を完了して設定した時間から開始します。  
そのため、設定した時間とメール送信する時間と一致しません。  
※メール送信完了した時間に対し、余裕を持って時間の設定をしてください。  
※100件のメールを送信するに当たり、およそ1~2分要します。

「■待遇情報自動提供」の「※待遇情報の自動提供機能を利用する」で「はい」をクリックすると、この項目以下のSTEP2~STEP4が表示されます。

STEP1の「提供対象を常に一時保存する機能を利用しますか？」で「はい」をクリックすると、STEP2の「【オプション機能】」は表示されません。

自動提供する待遇情報の情報取得元を選択してクリック

設定された期間内に自動提供します。

この期間内に終了を迎える契約が、自動提供の対象になります。  
※この期間中に確定された契約で、かつ終了日もこの期間内にある場合、契約確定後最初の「メール送信時間（STEP4）」に、待遇情報を自動提供します。  
但し、契約確定時に「自動提供期間（STEP3）」の「メール送信日、時間（STEP4）」を過ぎている場合は、自動提供されませんのでご注意ください。

自動提供をする頻度を設定します。

メールを送信する時間を設定します。

※サービス時間帯（繁忙時間帯を除く）から選択することができます。

## 【事業所単位抵触日の自動通知設定】

事業所単位抵触日自動通知設定

STEP1

■事業所単位抵触日自動通知

※事業所単位抵触日の自動通知機能を利用する ☒ はい ☐ いいえ

通知対象を常に一時保存する機能を利用しますか？ ☐ はい ☒ いいえ  
(一時保存メニューから手動での通知となります。)

STEP2

■抵触日取得元選択

自動通知する抵触日の取得元を選択してください。  
[マスタ上の抵触日]は、全マスタに抵触日を設定している場合、選択可能です。

【オプション機能：マスタとの比較チェック】  
「契約上の抵触日」と「マスタ上の抵触日」の比較チェックを行いますか？  
※「契約上の抵触日」が「マスタ上の抵触日」よりも来日かどうかがチェックします。

比較チェック後の後続処理方法を指定してください。

STEP3

■抵触日自動通知期間

契約終了日の 30 日前から 5 日後までの間

STEP4

■抵触日通知メール送信日

STEP3で設定した条件に該当する契約に対して、  
右記のタイミングで、自動通知を実施します。  
※1契約につき1回の通知となります。

■抵触日通知メール送信時間

10 時

サービス時間帯(08:00~23:00)でご設定いただけます。  
システム利用時間帯からのアクセスが集中する時間帯は選択肢に含まれておりません。  
メール送信準備を完了して設定した時間から開始します。  
そのため、設定した時間とメール送信する時間と一致しません。  
※メール送信完了した時間に対し、余裕を持って時間の設定をしてください。  
※100件のメールを送信するに当たり、およそ1~2分要します。

「■事業所単位抵触日自動通知」の「※事業所単位抵触日の自動通知機能を利用する」で「はい」をクリックすると、この項目以下のSTEP2~STEP4が表示されます。

設定する内容はほとんど「待遇情報提供設定」と変わりません。

STEP1の「通知対象を常に一時保存する機能を利用しますか？」で「はい」をクリックすると、STEP2の「【オプション機能】」は表示されません。

STEP2の「自動通知する抵触日の取得元を選択してください」で「マスタ上の抵触日」を選択すると、下記のとおり【オプション機能】の内容が変わります。

STEP2

■抵触日取得元選択

自動通知する抵触日の取得元を選択してください。  
[マスタ上の抵触日]は、全マスタに抵触日を設定している場合、選択可能です。

【オプション機能：マスタとの比較チェック】  
「契約上の抵触日」と「マスタ上の抵触日」の比較チェックを行いますか？  
※「契約終了日」が「マスタに設定されている抵触日」よりも来日(同日含む)かどうかをチェックします。

■比較チェック後の後続処理方法を指定してください。

利用する ☒ 利用しない ☐

STEP2の「【オプション機能】」で「利用しない」を選択すると「比較チェック後の後続処理方法を指定してください。」の項目は表示されません。

## 【一時保存一覧 自動非表示設定】

**一時保存一覧 自動非表示設定**

一時保存一覧画面にある、提供・通知されていないデータを、指定した期間経過後に自動で非表示にします。

<b>■一時保存一覧処理設定</b>	
自動非表示処理を利用する	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
一時保存後	3 月 月経週(例)に自動で非表示にする。

[戻る](#) [確認画面へ](#)

一時保存一覧に表示されているデータを  
設定内容にも基づき自動で非表示にします。

※待遇情報提供設定、事業所単位抵触日通知設定  
で一時保存機能を「利用する」としている場合の  
み表示されます。

※非表示にしても、その契約に対する自動提供・  
通知は停止しません。

自動提供・通知を停止させたい場合は、  
「【総合版】操作マニュアル派遣先」の  
「11.5.待遇情報・事業所単位抵触日の自動提供・  
通知を停止する」をご覧ください。

**延長契約に対する自動提供・通知設定内容確認画面**

**待遇情報提供設定**

STEP 1

<b>■待遇情報自動提供</b>	
待遇情報の自動提供機能を利用する	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
提供対象を常に一時保存する機能を利用しますか？ (一時保存メニューから手動での提供になります。)	<input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> はい

STEP 2

<b>■待遇情報取得元選択</b>	
自動提供する待遇情報の取得元を選択してください。	契約上の待遇情報(推奨)
【オプション機能:派遣先均衡・均等方式チェック】 自動提供送信時に、派遣先均衡・均等方式チェックを行います。 チェックの結果エラーとなった待遇情報を、一時保存機能に保存しますか？	<input type="radio"/> 一時保存しない <input checked="" type="radio"/> はい

STEP 3

<b>■待遇情報自動提供期間</b>	
契約終了日の 30 日前から 5 日後までの間	

STEP 4

<b>■待遇情報提供メール送信日</b>	
毎日	

<b>■待遇情報提供メール送信時間</b>	
08時	

**事業所単位抵触日自動通知設定**

STEP 1

<b>■事業所単位抵触日自動通知</b>	
事業所単位抵触日の自動通知機能を利用する	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
通知対象を常に一時保存する機能を利用しますか？ (一時保存メニューから手動での通知になります。)	<input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> はい

STEP 2

<b>■抵触日取得元選択</b>	
自動通知する抵触日の取得元を選択してください。	契約上の抵触日
【オプション機能:マスタとの比較チェック】 「契約上の抵触日」と「マスタ上の抵触日」の比較チェックを行いますか？	<input type="radio"/> 利用しない <input checked="" type="radio"/> はい
【オプション機能:契約終了日との比較チェック】 延長元契約の「契約終了日」と「マスタに設定されている抵触日」の比較チェック を行いますか？	<input type="radio"/> 利用しない <input checked="" type="radio"/> はい
比較チェック後の後処理処理方法を指定してください。	A 自動通知する(送信結果メールに警告を記載)

STEP 3

<b>■抵触日自動通知期間</b>	
契約終了日の 30 日前から 5 日後までの間	

STEP 4

<b>■抵触日通知メール送信日</b>	
毎日	

<b>■抵触日通知メール送信時間</b>	
08時	

**一時保存一覧 自動非表示設定**

<b>■一時保存一覧処理設定</b>	
自動非表示処理を利用する	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
一時保存後	3 月 月経週(例)に自動で非表示にする。

この内容で登録します。  
以上の内容でよろしければ登録をクリックしてください。  
内容を再編集する場合は戻るを、内容を破棄する場合は中止をクリックしてください。

[中止](#) [戻る](#) [登録](#)

全ての設定が終わったら、「確認画面へ」  
をクリック

「確認画面」で登録内容を確認して  
「登録」をクリック

## マスタメンテナンス登録完了

入力された内容を登録しました。

[対象マスタ選択画面へ](#)